

事業所名 つつじkid'sクラブ

支援プログラム

作成日 R6 年 10 月 1 日

法人（事業所）理念		理念： 『一隅を照らす』『能く言い能く行う』『己を忘れて他を利する』の聖訓を旨に、家庭的雰囲気のある福祉を実現します。		
支援方針		1、子どもの最善の利益の保障 2、共生社会の実現に向けた支援 3、保護者支援		
営業時間		9 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	ねらい：健康状態の維持・改善や、生活のリズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得を目指したもの 具体的プログラム：通所時に顔色や様子の観察と把握、毎週同じ曜日・時間での通所で、1週間のリズムを調整、トイレトレーニング、時間に応じた行動の切り替え、構造化を意識した掲示物、子どもへの指示、衣類の着脱、身だしなみ		
	運動・感覚	ねらい：姿勢と運動、動作の向上、姿勢と運動、動作の補助的手段の活用、保有する感覚の総合的な活用 具体的プログラム：ストレッチ、ラジオ体操、軽い運動、体操やダンス、視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲームやクイズ、トランポリン、公園などで思い切り身体を動かす粗大運動、ハサミやノリなどを使った工作活動を通じた微細運動		
	認知・行動	ねらい：認知の発達と行動の習得、空間・時間、数等の概念形成の習得、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 具体的プログラム：ブロックなど立体の造形物を使った創作活動、タイムテーブルの確認による時間の認知形成、季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動、音楽やリズムを使って五感を刺激する活動		
	言語コミュニケーション	ねらい～言語の形成と活用、言語の受容及び表出、コミュニケーションの基礎的能力の向上、コミュニケーション手段の選択と活用空間・時間、数等の概念形成の習得 具体的プログラム：言葉になりきらない思いを大人が言語化し感情と言葉が一致していくような促し、遊びの中で文字を読んだり書いたりする機会の導入、文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段の選択・活用、帰りの会での言語表出・受容		
	人間関係社会性	ねらい：他者との関わり（人間関係）の形成、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加 具体的プログラム：ごっこ遊びや模擬店などを通してなり切ってみる、ルールのある遊びの中でお友達と協力するおもしろさの体験と獲得、役割分担のある遊びなどの協同遊び、見本になるこどもの近くに誘う等の関わり・促し、地域施設などへの社会見学		
家族支援		子育て上の課題の聞きとりと必要な助言、発達上の課題についての気づきの促しとその後の支援、子どもを支援する輪を広げるための橋渡し、相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整	移行支援	具体的な移行先との調整、家族への情報提供や移行先での環境調整、移行先との援助方針や支援内容等の共有、保護者の意向等についての移行先への伝達、併行利用の場合は利用日数や時間等の調整
地域支援・地域連携		医療機関・保健所・児童相談所等の専門機関との連携、教育機関の関係者等との連携、地域支援の体制の構築のための会議への出席、個別のケース検討のための会議への出席、自立支援協議会等への参加	職員の質の向上	県社協キャリアパス研修（新人、中堅、リーダー、管理者等） 県知的福祉協会（児童部会、夏季特研）虐待防止研修、感染症研修、等
主な行事等		お花見外出、こどもの日集会、七夕集会、夏プール、夏休み外出、お月見、法人秋祭り、ハロウィン、クリスマス会、お正月、冬休みお楽しみ、節分、ひな祭り		